

オンライン版:支援者がイライラせず教えられる、自閉症児者が見てわかる

効果的な学習教材の作り方とコツを学ぶセミナー

自閉症児者が物事を学習するのが難しいのはなぜでしょう。まず、環境から入ってくる様々な刺激、人の動き、しゃべり声、窓からの景色に注意散漫になってしまうことがあります。また、大人のことばでの指示や説明が頭に入らない、刺激や情報が多すぎて混乱してしまう、重要でないところに注意が向いてしまう、目に見えない抽象的な概念を理解するのが難しいなどがあります。

一方で、自閉症の人も主体的に学ぶことを望んでいるのです。彼らに適切な環境を用意し、わかりやすい情報提示(見てわかる)をすれば、それを実現することができます。また自閉症者が新しいことを身に付けるためには、支援者の方が適切な指導や教授の仕方を身に付ける必要があります。そのコツを伝授します。

主な受講対象は、知的に遅れのある自閉症児・者の支援者で、放課後等デイサービス、児童発達支援、成人施設の職員、病院のリハビリ職員、特別支援学校・学級の教員、保護者の方です。

と き:11月3日(文化の日)

10:00～16:00(接続 9:30)

方 法:オンライン会議システム

講 師:今本 繁(行動エンジニア)

定 員:10名

参加費:12,000円(税込み)

レジメ資料代、書籍「見える形でわかりやすく」を含む

主 催:合同会社ABC研究所

◎講師プロフィール

大学院で応用行動分析(ABA)に基づいた自閉症支援を学び大野城すばる園や肥前医療センター勤務、ノースカロライナ大学 TEACCH 部留学、西南女学院大学勤務、PECS の日本法人社長を経て 2015 年 6 月から ABC 研究所代表、2017 年 2 月より現在の合同会社 ABC 研究所代表社員。臨床心理士、教育学修士(筑波大学)、自閉症スペクトラム支援士 EXPERT 資格等を取得。



このセミナーで紹介することは……

◎「ABC モデル」を使って、効果的な学びを促す学習の基本法則について説明し、学習教材を作る上で役に立つアイデアを紹介します。

◎わかりやすい教室の整え方:学習を阻害する環境要因を取り除き、学習により集中できる教室の整え方について解説します。7つの見える化方略:自閉症のお子さんは聞いて学ぶよりも、見て学ぶことが得意です。見てわかりやすい学習活動の設定ややり方の提示の方法について解説します。

◎適切な学習行動を身に付けるための手助けの仕方、その外し方について実演と演習で学びます。

◎目標やご褒美の見える化:勉強のやる気が起きないなどの悩みにはモチベーションアップの方法が役立ちます。

参加申込書(締切 10 月 28 日)

必要事項を書いて

E メール: simamoto66@gmail.com でお申し込みください

ふりがな	ご職業(○をつけてください)		
お名前	保護者 教員 保育士 ST 心理士 医師 施設職員 その他()		
パソコン E メール			
書籍 ご郵送先	〒		
ご所属先	どこでこのセミナー を知りましたか?	HP・チラシ・知人・職場の案内 その他()	
※備考欄(複数名でご参加の場合、その他の参加者のお名前をご記入ください)			

※いただきました個人情報は ABC 研究所の運営のみに使用し、法律に基づき適正に管理いたします。

【お申し込み・お問い合わせ先】
合同会社 A B C 研究所 担当: 今本 ウェブ: www.abclab15.com E メール: simamoto66@gmail.com TEL: 093-287-7662

QR コードでのお申し込み


参加費割引があります。申し込み時に、余白や備考欄にご記入ください!

お連様紹介割引	ご一緒にお申し込みされる人が増える毎に割引額が 500 円 ずつアップ! (最大 7 人まで)
プレミアム価格 ほかの割引との併用はできません	保護者、ABC 研究所のコンサルティングを受けて いる施設の職員の申し込みは 8000 円 です。

※受講者には、前日までに書籍を郵送で、PDF のレジメ資料を E メールに添付して送ります。

開催方法として、パソコン又はタブレットとウェブ環境が整っている必要があります。開催日までに、レジメ PDF 資料をメールで、右の見える形でわかりやすく TEACCH における視覚的構造化と自立課題を郵送します。開催日の朝 9:00 頃から E メールで接続先のアドレスを送ります。それを開いて 9:30 頃から接続テストを行い、10:00 から開催します。



見える形でわかりやすく